

あ 2月の予定

- 1日(月) 教師委員会
浦和別所教会 11:00 a m
- 5日(金) 地区総合協議会
大宮教会 7:00 p m
- 9日(火) 婦人部委員会
久美愛教会 10:00 a m
- 11日(木) 信教の自由と平和を求める2・11集会⇒中止
- 12日(金) 地区委員会
大宮教会 5:00 p m
- 21日(日) 壮年部総会 ⇒ 中止

今月の集会案内等

- 2月11日(木) 信教の自由と平和を求める2・11集会
⇒ 中止
- 2月21日(日) 壮年部総会 ⇒ 中止

来月の集会案内等

- 3月5日(金) 世界祈禱日
時間 午前10:30から(受付 午前10:00)
会場 1区:岩槻教会(事務:安行教会)
2区:川越教会
3区:カトリック熊谷教会 ⇒ 中止
(事務:深谷西島教会)
▽現在準備は進めていますが、中止になる場合があります
【問い合わせ】石井わか(安行) ☎048-256-6685
- 3月20日(土) 地区総会
形式 書面開催
内容 地区委員長選挙、地区委員選挙、各委員会各部報告、予算決算、地区宣教活動計画等
【問い合わせ】大坪直史(熊谷) ☎048-521-6018

お知らせ・お願い

【各個教会関係】

✦ 越谷教会「第9回教会セミナー」のご案内

日時 2月1日(月)よりオンライン配信
講演 「越谷幼稚園のキリスト教保育」
講師 石橋秀雄牧師(越谷幼稚園園長)
▽越谷教会のホームページから講演会の動画がご覧になれます。インターネットで「越谷教会」と検索してください。

【問い合わせ】越谷教会伝道牧会委員会

☎048-962-2743

☒ 本庄教会のホームページのURL変更のお知らせ

本庄教会のホームページのURLが下記に変更になりました。
<https://honjochurch.com>
埼玉地区のホームページからもリンクさせています。

【問い合わせ】疋田義也(本庄) ☎0495-22-2785

【地区関係】

✧ 地区総合協議会のご案内

各委員会・各部等の代表者の方、下記の件で協議しますので、よろしくご参加ください。

日時 2月5日(金) 午後7:00から

会場 大宮教会

内容 各委員会・各部等の次年度の委員編成、計画と日程、委員会日程、予算等を協議調整。

▽各代表者の方は、当日必ず次年度の委員構成、委員会日程、行事日程を25部ご提出ください。常設委員会は、委員の任期(例:2期1年目)を必ず明記して下さい。

※夕食はありませんので各自で済ませて来てください。

【問い合わせ】大坪直史(熊谷) ☎048-521-6018

☒ 地区総会報告書提出のお願い

2021年度の地区総会は、書面開催です。

各委員会・各部等の代表者の方は、地区総会に向けて年度報告をご提出ください。

書式: A4、余白(上下左右20ミリ)、40行、1行/45字 10.5ポイント 明朝、タイトルは16ポイント ゴシック
提出期限 2月11日(木)

▽地区書記・大坪直史までご提出ください。

提出はメールのみの提出となります。報告書をメールで添付してください。なお、必ず一度プリントアウトして間違いがないか確認してからご提出ください。

メール: otsubo_naofumi@yahoo.co.jp

※報告書作成時、Word/Excel(など)併用する場合は、報告書以外にWord部分とExcel部分のデータも添付してください。

作業時間確保のため、速やかなご提出について、ご協力のほど宜しくお願いします。

【問い合わせ】大坪直史(熊谷) ☎048-521-6018

☒ ホームページ委員会「オンライン委員会に変更」のお知らせ

1月17日(日)、西川口教会を会場にして2020年度第3回ホームページ委員会を開催予定でしたが、コロナ禍の為、第1回、第2回委員会でZoomを用いたオンライン委員会を開催したように、今回もオンライン開催に変更して行いました。

【問い合わせ】中村真(埼玉新生) ☎048-852-1379

☒ 教育委員会「オンライン委員会に変更」のお知らせ

1月22日(金)、初雁教会を会場にして教育委員会を開催予定でしたが、コロナ禍の為、Zoomを用いたオンライン委員会に変更して開催しました。

【問い合わせ】指方周平(東所沢) ☎04-2945-5169

お知らせ・お願い

【地区関係】

☑ ホームページ委員会からのお願い

埼玉地区のホームページには、埼玉地区58の教会・伝道所の詳細ページがあります。この中に集会案内が掲載されていますが、集会内容や時間に変更が生じた場合は FAX またはメールでお知らせください。宜しくお願い致します。

FAX:048-979-1057

メール: toyoaki@mvf.biglobe.ne.jp

【問い合わせ】中村眞(埼玉新生) ☎048-852-1379

☑ 「インターFAX」の利用に関するお願い

埼玉地区では、緊急連絡網として、FAXで地区内全ての教会に一度に送信できる「インターFAX」を導入しています。

現在、主に災害などの緊急連絡時に使用していますが、各教会で弔報等、至急地区内全ての教会へ連絡したい時は、地区書記の大坪までご連絡下さい。また各区単位で送ることも出来ます。

各委員会の集会案内で使用する場合のみ、費用は各委員会負担になります。A4サイズ1枚で、地区内全ての教会へ送る場合は1,800円です。区毎は教会数×30円です。尚、送る内容文はFAXではなくて、必ずメールに添付して、大坪まで連絡してください。メール: otsubo_naofumi@yahoo.co.jp

【問い合わせ】大坪直史(熊谷) ☎048-521-6018

♥ 婦人部委員会「中止」のお知らせ

1月18日(月)、久美愛教会で予定していました婦人部委員会はコロナ感染拡大の為中止にしました。

【問い合わせ】石井わか(安行) ☎048-256-6685

「愛の力」

南米のアマゾン川にはピラルクーという魚がいます。私はブラジルで見ましたが、ネットで調べたところ、捕獲された最大のは体長268cm、体重200kg近くもありました。淡水魚では最大です。肺呼吸をするという珍しい魚で、1億年前の姿そのままで生きている古代魚です。

ところでこの魚がある時期、真紅に発色します。ピラルクーとはインデオ語で「赤い魚」の意味です。その子育てがまた変わっています。親が肌から粘液を出し、子どもがこれをオッパイよろしく吸うのです。親の周囲には稚魚が群がっています。濁った川の中で親と稚魚が互いを見失わないのは難しいことです。親は稚魚に存在を知らせるのに、吠えるわけにもいかず、手も足も無い。どうしたらいいのでしょうか。ついに親は非常手段のようにして、自分の体を赤く染めたのです。

「愛あれば方法あり」といいます。赤ければ目立ちやすく敵にも見つけられやすいのです。実際、人間の乱獲にあつて絶滅の危機にあります。そんな危険を犯してまでも体を赤く染めて子を守ろうという親心です。1億年前、この魚にこんな知恵と力を与えたのは創造主である神です。

「神は愛です」と聖書にあります。人間の心が罪に汚れ、互いに傷付けあつてしまう現状を救うために、神は独り子であるイエス・キリストを世に遣わされました。人間の世界に、罪には裁きがあるように、神は人の罪を裁かれます。その厳しさは人間の法廷以上です。罪にまみれた人間には滅びしかありません。この窮状を救うために愛である神は、み子イエスを人の代わりに裁かれたのです。それが十字架です。

罪の現状をもう一つの魚の例でお話しましょう。

ある小さな魚は、大きな魚のうろこやエラに着いた寄生虫を食べて生きています。大きな魚にしてみれば命の恩人です。そこで猛魚もこの小魚が来ると、おとなしくしてエラや口をあけて掃除をしてもらいます。

ギブアンドテイクの美しい関係です。これもまた神の創造の妙です。自然界はこのようにして互いに益しあつて生きています。

ところが、この創造の秩序を乱すのが罪です。実は、この寄生虫を食べる魚にそっくりな姿をした別の魚がいます。この魚が近づくと大きな魚は寄生虫を食べてもらえると思つてエラなど開けるのですが、擬態をとった魚は大きな魚の軟らかそうな肉を「喰いちぎって逃げる」のです。何という悪いやつでしょう。警官の制服を着て強盗に入るようなものです。喰いちぎられた魚は警戒するようになるでしょう。疑われた魚はいい迷惑です。そして魚社会も混乱します。すべての被造物も「共にうめき、共に産みの苦しみを味わっている」(ローマ8:18~23)と聖書にあるとおりで

す。それ以上のことが人の世界にあります。互いに持ち味を生かし合つて、共同で働くために社会はあるのですが、この秩序を乱し、互いに傷付けあつてしまうのが罪の働きです。利己心、猜疑心、憎悪、復讐心……それらの罪が社会を暗くし、混乱させ、貧しく、生きずらくします。

この泥沼から、人は神の子によって「救われる」(ヨハネ3:17)以外に脱出する方法はありません。神の愛には人をこの窮状から救う力があります。神は十字架という非常手段をもってわたしたちを救って下さいます。「御子を信じる者は裁かれない」(同18)とあるのは、神の子が十字架でわたしたちの身代わりになつて裁かれたからです。

この赦しの恵みの中にあつて、わたしたちは神への感謝の心をもって生きるのです。神に感謝し、神を賛美して生きるならば、自分の内から復讐心などは消えていくのを知ります。神の愛の力が世界に行きわたるように祈りましょう。皆さまの上に神の祝福を祈ります。

西海静雄牧師(吉川教会)

※埼玉地区のホームページの今月のみことば、2002年3月より抜粋、西海静雄牧師は2004年6月29日逝去。